

平成22年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

2 項 道路橋りょう費

2 目 道路橋りょう維持費

道路企画課（内線：7356）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新) まちなかグリーン ロード再生事業 [単県公共事業]	23,400	0	23,400				23,400	
トータルコスト	23,400千円（前年度 0千円） [正職員：0人]							
主な業務内容	工事発注、監督業務							
工程表の政策目標	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・背景

- ・道路の植栽には、自動車交通の分離、視線誘導、歩行者等の横断防止、遮光、道路周辺の良い景観の形成などの目的がある。
- ・都市部の道路では、電線類の地中化工事等により、植栽を撤去することがあり、結果的に緑の減少要因となっている。
- ・道路周辺の良い景観を形成するためには、郊外よりも市街地部の緑化を推進する必要がある。

一方では、

- ・道路の植栽を適切に維持管理（剪定・防除・灌水・施肥・除草）するために、年間3億円以上の管理経費を費やしており、植栽をより低コストで管理できる形態に改変し、管理コストを削減することが必要。

2 事業内容

- ・緑の少ない都市部の比較的幅の広い歩道を緑化することにより、快適で潤いのある道路空間を創出する。
- ・中山間部など必要性の低い既存植栽を移植するなど、既存植栽の再配置に努め、管理コストの削減を図る。
- ・中高木による植栽を基本とするが、まちづくり等の観点から低木の植栽が必要な場合は、個別に検討する。
- ・ボランティア支援制度を活用するなど、周辺住民との協働による維持管理手法を取り入れる。

都市沿道緑化事業箇所一覧

路線名	箇所名	内容	延長	備考
(主)秋里吉方線	鳥取市富安～興南町	植栽設置	600m	地中化区間 鳥取駅南口
(一)禰谿神社線	鳥取市上町	植栽設置	200m	禰谿神社入口
(一)倉吉停車場線	倉吉市上井町	植栽設置	100m	地中化区間 倉吉駅前
(主)倉吉福本線	倉吉市宮川町～住吉町	植栽設置	600m	地中化区間 中心市街地
(一)米子港線	米子市義方町～富士見町	植栽設置	1,000m	地中化区間 中心市街地
(一)両三柳西福原線	米子市両三柳～米原	植栽設置	1,400m	中心市街地

3 これまでの取組状況、改善点

- ・中山間部など必要性に低い既存植栽については、撤去等により管理コストの削減に努めている。